

# 監査広報

## 平成24年度決算審査の結果

決算審査は、地方自治法などに根拠をおき、1年間の行政活動が適正に行われたかをチェックしています。

7月16日から26日まで審査が行われましたので、その結果をお知らせします。

NO.15

Audit public relations

(審査結果の見方 **監査** 監査委員の指摘事項 **回答** 町の改善策など)

### 町長に決算審査意見書を提出

町長から審査に付された平成24年度各会計決算書、財産に関する調書や関係諸帳簿、証書類などを精査したところ、いずれも正確に記帳され、その内容も適正なものと認められました。

### 決算審査の結果

一、決算審査を通じて確認した予算執行については、一部事務手続きに改善を要するものを除き、関係法令に準拠して行われており、適正と認められた。工事など事業執行にあたっては、当初計画、仕様を十分検討し、最も安価で、適正な方法を選択された。

二、各基金の運用状況の計数は正確であり、各基金は適正に運用されていると認められた。

三、限られた財源を有効に活用し、安定した町民生活を支えるためには、事業手法の選択と集中に加えて、事務事業の不断の見直しを進めるとともに、保有財産の活用などの取り組み、公共施設などの維持保全・広域化・多機能化について、検討することが肝要である。

四、税、使用料の滞納が年々増加しているが、財源確保や負担の公平性の観点から、より一層の収入未済額の縮減が求められる。滞納者から確実な徴収ができるよう、収納担当関係各課と連携を図り、時効などについても、法的根拠をもって厳正に対応されたい。

五、施設管理にあたっては、初期投資金額、維持管理経費、また、利用者のある施設については費用対効果などを考慮して計画的に行われたい。また、上水道、寄簡易水道、下水道、し尿処理、ごみ処理などの行政コストについても、住民に周知し、住民負担の公平性を問われたい。

六、目指すべき当町の将来像、「緑と清流のまち、ゆとりを楽しみむきらく松田」の実現に向けた政策課題としている「定住促進」に資する各種施策に努め、持続可能な行財政基盤の確立や行財政運営のさらなる効率化を推進されたい。

### 全課(局・室)に共通の指摘事項

**監査** 7月12日午前9時40分頃、兵庫県宝塚市東洋町の同市役所1階市税収納課において発生した放火事件を踏まえて、町でも危機管理体制、特に消火器の設置場所を再確認し、防犯体制を強化するよう周知徹底されたい。

**回答** 職員に対し、庁舎内や庁舎周辺にある消火器や消火栓の設置場所の再確認を徹底しました。また、9月1日の町防災訓練とあわせて庁舎において消火栓の取り扱いや避難誘導訓練を実施しました。

**監査** 町職員として、常に費用対効果や住民サービスの向上に努めるとともに、事業の執行にあたっては、責任ある行動で取り組まされたい。

**回答** 費用対効果を出すことは難しい事業もあります。そのような中、効果の薄い事業は見直し、より効果の高い事業に振り向けるなど、全体として住民サービスを確保できるよう意識を持って取り組みます。

**監査** 全職員の共通認識として、前任者から確実に事業概要や懸案事項などを引き継ぎ、業務が適正に行われるよう努められたい。

**回答** 前任者からの引き継ぎについては、事業概要や懸案事項、その他特別な事項など事務引継書により実施しているところですが、次の担当者が円滑かつ支障なく事業を遂行できるよう改善に努めます。

**監査** 有価証券について、株数や年度末残高を確認することを踏まえ、株券の残高証明を取っておくよう努められたい。

**回答** 有価証券については、配当金支払書の通知により確認していましたが、指摘後に株式保有数分かる証明書を取り寄せました。毎年、決算の時期に証明書を取り寄せ、株数や年度末残高を確認する

**課(局・室)ごとの指摘事項**

**出納室**

**監査** 有価証券について、株数や年度末残高を確認することを踏まえ、株券の残高証明を取っておくよう努められたい。

**回答** 有価証券については、配当金支払書の通知により確認していましたが、指摘後に株式保有数分かる証明書を取り寄せました。毎年、決算の時期に証明書を取り寄せ、株数や年度末残高を確認する

るようになります。

**監査** 年度別収支現計表については、一般会計、特別会計それぞれ分けて作成するよう検討されたい。

**回答** 会計別に、預金現金現在高が分かりやすいように一覧表を作成します。

### 議会事務局

**監査** 議会中継については、以前検討されたようだが、年月も経っているため、自治会長連絡協議会にアンケートを行い、議場のテレビ放映の必要性を確認されたい。また、近隣の市町で簡易な中継を実施している山北町や開成町などに予算や町民からの意見など、継続事例をよりどころに確認されたい。

**回答** 議会中継については、8月1日付で自治会長26人に、議会中継の必要性についてアンケートを実施しました。また、簡易な議会中継については、山北町・開成町・真鶴町・大磯町・南足柄市の議会事務局宛てに、予算や住民意見など、継続事例を踏まえて、内容について照会しました。さらに音響設備業者に見積もりを依頼しました。

### 企画財政課

**監査** ハーブ館については、できる範囲で広報周知などの協力により認知度を高められたい。

**回答** 現在も定期的に広報まつだへ有料広告を掲載していますが、ハーブフェスティバルなどのイベント開催に合わせ、各広域行政団体が作成しているホームページへハーブ館関連情報を提供するなど、町としても協力できる範囲で情報を周知していくよう努めます。

### 庶務課

**監査** 職員の残業については、全体的な残業時間のバランスを調査・分析し、休日出勤などを増やさないことや仕事の効率性を高めることに努められたい。

**回答** 平成24年度より衛生委員会を毎月開催し、長時間勤務、休日勤務などの各課の実績の確認を行い、勤務状況の把握に努め、必要に応じて個別面接により指導をしています。

**監査** 障害者の職員採用については、新卒者を含む高校・大学はもとより、専修学校などに募集依頼をし、多くの方に周知するよう鋭意努力されたい。

**回答** 24年度においては、採用試験を2回実施しましたが、採用に至っていません。職種を拡大するなど検討を進め、雇用できるよう鋭意努力します。

**監査** 職員の健康診断については、健康的な職場環境づくりに寄与するため、受診率が100%になるよう努められたい。

**回答** 職員健康診断については、中井町・大井町との相互受診を可能にし、受診しやすくしています。衛生委員会でも、未受診者には個別検診結果の提出を求め、職員の健康管理、受診率の向上に努めていますが、なお徹底します。

**監査** 地域コミュニティ活動交付金については、各自治会の決算状況を把握し、総合的な自治会決算を踏まえて、交付金の分析をされたい。

**回答** 全自治会と決算状況のヒアリングを実施し、交付金の活用状況の確認などをしています。

**監査** 職員研修の効果について、町にどのように反映されるのか、また、反映していくのかなど、先進事例を研修から強く受けとめ、報告書に記載するよう努められたい。

**回答** 復命書へ、研修効果について記載するよう職員へ通知し、町事業に資するよう徹底を図りました。



▲四季折々のイベントを展開する町のシンボルの一つ、ハーブ館